

アクセス



東京メトロ日比谷線・
都営地下鉄浅草線 人形町駅
A5 出口(階段) 徒歩 5 分
A6 出口(エレベーター) 徒歩 4 分
A3 出口(エレベーター) 徒歩 5 分

東京メトロ銀座線・
東京メトロ半蔵門線 三越前駅
B6 出口(階段) 徒歩 8 分
B4 出口(エレベーター) 徒歩 10 分

都営地下鉄浅草線 日本橋駅
D2 出口(階段) 徒歩 8 分

東京メトロ銀座線・
東京メトロ東西線 日本橋駅
B12 出口(エレベーター) 徒歩 10 分

東京メトロ半蔵門線 水天宮前駅
7・8 番出口(階段) 徒歩 8 分

基本情報

名称	一般財団法人日本財団母乳バンク
設立日	2021年4月1日
団体目的	母乳を必要とする超早産児や極低出生体重児に対して、ドナーから寄付され適切な処理を経て安全性を確認した母乳(ドナーミルク)を医療機関の要請に基づき安定的に提供する事業を行うことにより、児童の命を守りその健やかな成長に寄与すること
業務内容	<ul style="list-style-type: none">●ドナーミルクの安定供給(低温殺菌処理・冷凍および全国の新生児集中治療室への発送)●ドナーミルクの安全性と効果の調査研究●母乳バンクに関する周知啓発
所在地	〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町17番10号 日本橋小網町スクエアビル1階
連絡先	TEL : 03-5931-3695 / FAX : 03-5931-3690 / Email : info@milkbank.or.jp

母乳でつなぐ
いのちのたすき



Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION



公式ウェブサイトはこちら



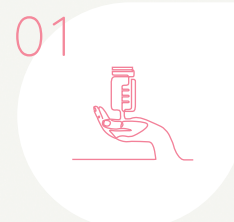
5000人

母乳を必要としている赤ちゃんがいます。

母乳バンクは、ご自身のお子さんが必要とする以上に母乳がたくさん出るドナーよりご寄付いただいた母乳を、適切に細菌検査・低温殺菌処理・冷凍保管し、NICU(新生児集中治療室)の要請に応じて、「ドナーミルク」として早産・1500g未満の極低出生体重の赤ちゃんに提供する仕組みです。



日本財団母乳バンクの役割



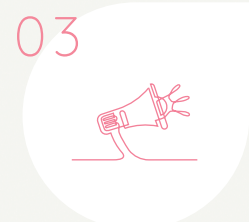
01 ドナーミルクの安定供給

早産・極低出生体重の赤ちゃん年間5,000人分の低温殺菌処理されたドナーミルクを安定的に提供できる体制を構築します。



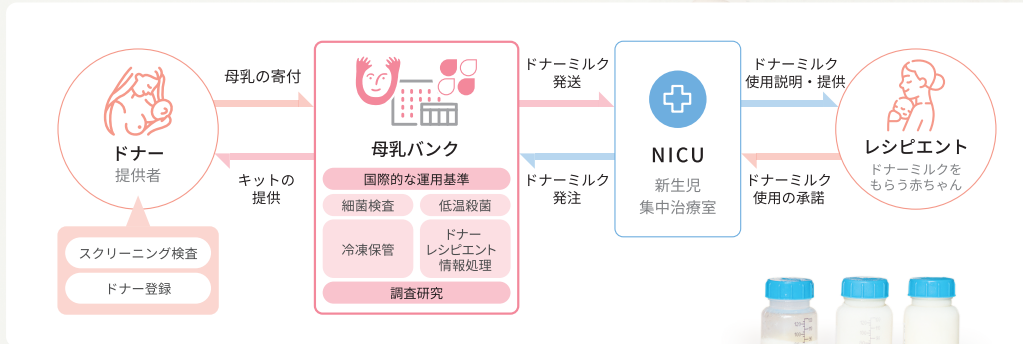
02 ドナーミルクの安全性と効果の調査研究

早産児・極低出生体重児の成長を促すドナーミルクの栄養価や生理活性物質量を測定分析することで、オーダーメイドのドナーミルクを提供できる研究体制を構築します。



03 母乳バンクに関する周知啓発

より多くの赤ちゃんの命を守るために、母乳バンクの活動をウェブサイトやイベントなどで発信していきます。



なぜ「ドナーミルク」が必要なのでしょう？

母乳には早産や極低出生体重で生まれた赤ちゃんの腸を早く成熟させる物質が含まれています。しかし、早産の場合、なんらかの理由で母乳が出ない、または出ても赤ちゃんにあげられないケースがあります。そんな時、母乳があげられるようになるまでの間を「つなぐ」のが「ドナーミルク」です。

- 01 未熟な赤ちゃんの免疫力を高め壊死性肺炎・慢性肺疾患・未熟児網膜症等の**疾病を防ぐ**ことができる。
- 02 静脈栄養期間の短縮・入院期間の短縮により、赤ちゃんとその家族の**負担を軽減**できる。
- 03 未熟な赤ちゃんに最善の栄養を与えられ、**長期予後の改善**ができる。

ドナーミルクが赤ちゃんに届くまで



*低温殺菌したドナーミルクの使用期限は、搾乳日から6か月以内となります。期限内に使用しなかった場合、ドナーミルクは廃棄されます。

ドナー登録に関心のある方へ

あなたの母乳寄付で救われるいのちがたくさんあります。母乳バンクの仕組みは、母乳をご寄付いただける方のご協力なしには成り立ちません。日本には年間5,000人の早産・極低出生体重により母乳を必要としている赤ちゃんがいます。あなたの母乳はそんな赤ちゃんのいのちと元気をつなぐ「たすき」です。ぜひドナー登録をお願いいたします。

ドナー登録の詳細は公式ウェブサイトに掲載しています。

公式ウェブサイトからご登録をお願いいたします。



医療関係者の方へ

ドナーミルク使用施設登録はこちらから公式ウェブサイトよりご登録をお願いいたします。

